

# DVD解説

## 【テーマ：患者】

題名	保管	概要
(キム テグ) こんにちは 金 泰九さん (字幕)	人権 25分 2016	らい予防法が廃止された翌年の1997年から、広島県にある盈進中学高等学校ヒューマンライツ部では、現在260名程の入所者が療養生活を送る長島愛生園を訪問し、ハンセン病に対するきびしい差別、その悲しい歴史とその中を生き抜いた人々の「生きる意味」「生き抜いた証」を聞き取る体験学習を続けています。この作品は、当時中学2年生の後藤さんが、こうした活動の中で書いた作文が全国中学生人権作文コンテストで法務大臣賞を受賞しました。 この作品は、その作文の内容を映像化し、人権侵害の歴史を二度と繰り返さないよう訴えるドキュメンタリーです。
自閉症の子どもたち バリアフリーを目指して	余呉 30分 2006	このDVDは、自閉症というショウガイについて多くの方に知りたいと考え制作しています。保護者の方のご理解をいただき、自閉症の子どもたちの実際の映像を使っています。
人権アーカイブシリーズ 1. ハンセン病問題 ～過去からの証言、未来への提言～  2. 家族で考える ハンセン病 (字幕・副音声)	人権 56分 20分 2015	1. ハンセン病問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等の人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心にわかりやすく簡潔にまとめています。  2. ハンセン病についての誤った認識や、ハンセン病を理由に強制的に隔離されてきた人々の悲しみに気づき改めて考えるきっかけとなるように、一般市民向けに構成されたドラマ教材です。
ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～ (字幕)	人権 35分 2020	らい予防法が廃止された翌年の1997年から、広島県にある盈進中学高等学校ヒューマンライツ部では、現在260名程の入所者が療養生活を送る長島愛生園を訪問し、ハンセン病に対するきびしい差別、その悲しい歴史とその中を生き抜いた人々の「生きる意味」「生き抜いた証」を聞き取る体験学習を続けています。この作品は、当時中学2年生の後藤さんが、こうした活動の中で書いた作文が全国中学生人権作文コンテストで法務大臣賞を受賞しました。 この作品は、その作文の内容を映像化し、人権侵害の歴史を二度と繰り返さないよう訴えるドキュメンタリーです。
光射す空へ (アニメ・字幕・副音声)	人権 32分 2016	同和地区・被差別部落と呼ばれる地区の出身者や住民に対する差別、性同一性障害や性的指向における少数派の人々、若年性認知症と診断された人々に対する誤解や偏見など、人権課題はさまざまです。 この作品では、大学生の主人公が家庭や、学校生活を通じて「正しい知識と理解」「多様性の受容と尊重」の大切さをわかりやすく描いている大人向けアニメーションです。誰もが人権を尊重され自分らしく生きていく社会について考えていく作品です。
私たち一人ひとりが できること ～当事者意識をもって考える コロナ差別～ (字幕)	人権 26分 2021	新型コロナウイルス感染症が拡大する中、感染への不安から、感染した方への誹謗・中傷や、特定の職業につく人々への不当な差別などの、いわゆる「コロナ差別」が問題となっており、各自治体でコロナ差別解消に向けた様々な取り組みが行われています。 本作品は、「コロナ差別」の特徴と、差別や偏見がなぜ生まれるのか、そしてどのように向き合っていけば良いかを学べる、ドラマ形式の人権啓発教材です。

